

にしかた子どもネットワーク

「どんど焼き」開催のお知らせ

市の将来を担う青少年一人ひとりが、夢と希望をもって心豊かにたくましく成長することは市民すべての願いです。「にしかた子どもネットワーク」は、家庭、地域社会、学校、行政と連携・協力を図りながら、青少年の健全育成に取り組みます。大人一人ひとりの働きかけが心豊かな子どもを育みます。子どもたちと地域の方々が、世代間を超えて楽しくふれあえる交流の機会として、昔懐かしのどんど焼きを開催いたします。ご家族お誘い合わせの上、ご参加ください。

日 時 平成25年1月13日（日）※荒天時は、翌日（14日）に延期

14:00～16:30 正月飾り等搬入

※正月飾り等を搬入される方は時間内にお持ちください

16:45～ 点火式

17:00～19:00 どんど焼き

会 場 道の駅にしかた西側田んぼ（裏面会場案内図参照）

駐車場 西方総合支所駐車場または西方小学校

内 容

- ・どんど焼き
- ・まゆ玉団子等を焼けます（各自持参してください）
- ・豚汁、甘酒、うどん、そば等の販売（16:30～19:30）

注 意 環境配慮のため、正月飾り等はプラスチックやビニール、金具類は必ず外してお持ちください

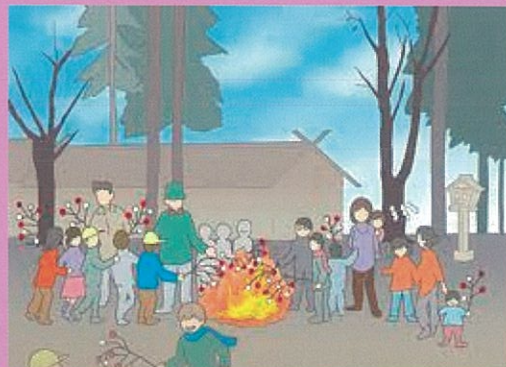
その他 夕方から暗くなるため、懐中電灯等を持参してください

主 催

- ・にしかた子どもネットワーク（西方地区市民会議）
- 少年補導員連絡会・なかよしこども園・こども園保護者会・小中学校
- 小中学校PTA・子ども会育成会・スポーツ少年団・スクールガードリーダー
- ・栃木市西方総合支所 生活環境課

「どんど焼き」

「どんど焼き」は小正月（1月15日）頃、竹やわらなどでやぐらを組み、各家庭から持ち寄った門松やしめ飾り、書き初め等を燃やす日本全国に伝わる行事です。もともと、子どもたちを主体とする行事とされ、昔は子どもたちが各家庭をまわり、正月飾りなどを集めたそうです。どんど焼きの火にあたると1年を無病息災で過ごすことができると言われ、その火でまゆ玉団子を焼いて食べたりします。

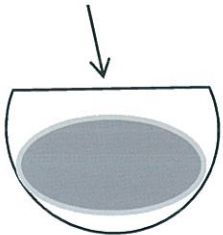


会場案内図



まゆ玉団子の作り方

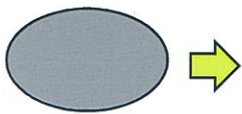
①上新粉（お米の粉）をボールに入れます。



②熱湯を少しずつ加え、木べらでかきまわす。だんだん固まりができてくるので、少し粉ある状態で1つにまとめる。



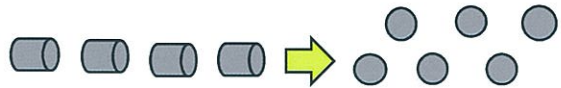
③



まるめる

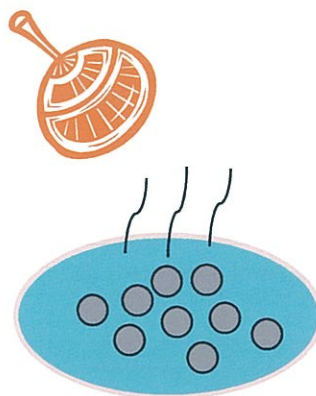
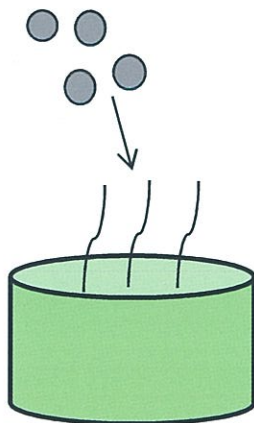


棒状に伸ばす



ピンポン玉よりもちょっと小さめになるように、ちぎってまるめる。

④沸騰したお湯の中に入れてゆでる。入れた時に、まゆ玉がしずむので、うき上がってきたら、そのままザルに取り、うちわ等ですばやくかわかす。



⑤木（ミズキ、梅、ツゲ等）の枝にまゆ玉をさして完成です。

